

| 今月の不動産経済 (2024年9月)

● 不動産業の動向

不動産業景気動向指数 (DI) ^{*1}	48.5 p	前月比 1.0 p ↗
-------------------------------	--------	----------------

不動産業の業況感は前月から 1.0p改善の 48.5pとなった。

不動産業の倒産状況 ^{*1}	25 件	前年同月比 19.0 % ↗
負債総額 ^{*1}	6,247 百万円	13.9 % ↗

● 新設住宅着工数

新設住宅着工・総数 ^{*2}	68,548 戸	前年同月比 △ 0.6 % ↘
持家	19,350 戸	△ 0.9 % ↘
貸家	31,033 戸	4.4 % ↗
分譲	17,921 戸	△ 7.0 % ↘
内マンション	7,651 戸	△ 6.1 % ↘

新設住宅着工数は、5ヶ月連続で前年同月比減。

● マンション市場の動向

新築・供給戸数 (首都圏) ^{*3}	1,830 戸	前年同月比 △ 13.7 % ↘
[契約率]	[65.5%]	△ 2.2 p ↘
平均価格	7,739 万円	15.0 % ↗
新築・供給戸数 (近畿圏) ^{*3}	1,280 戸	△ 8.1 % ↘
[契約率]	[80.8%]	0.3 p ↗
平均価格	5,841 万円	29.0 % ↗
中古・成約件数 (首都圏) ^{*4}	3,068 戸	△ 4.8 % ↘
平均価格	4,861 万円	5.3 % ↗
[㎡単価]	[75.9万円]	4.7 % ↗
中古・成約件数 (近畿圏) ^{*4}	1,499 戸	6.4 % ↗
平均価格	3,014 万円	5.8 % ↗
[㎡単価]	[44.5万円]	5.9 % ↗

首都圏の新築マンション供給戸数は、前年同月比 13.7%減 (6ヶ月連続で減)。契約率は 65.5%。平均価格は同 15.0%上昇 (2ヶ月連続で上昇)。

近畿圏の新築マンション供給戸数は、同 8.1%減 (2ヶ月連続で減)。契約率は 80.8%。平均価格は同 29.0%上昇 (2ヶ月連続で上昇)。

首都圏の中古マンション成約件数は 前年同月比 4.8%減 (3ヶ月連続で減)。平均価格は同 5.3%上昇 (2ヶ月ぶりに上昇)。

近畿圏の中古マンション成約件数は 同 6.4%増 (4ヶ連続で増)。平均価格は同 5.8%上昇 (15ヶ月連続で上昇)。

● オフィス市場の動向

オフィス賃料 (都心5区) ^{*6}	20,126 円	前年同期比 (賃料) / 前月比 (空室率) 1.9 % ↗
オフィス空室率 (都心5区) ^{*6}	4.61 %	△ 0.15 p ↘

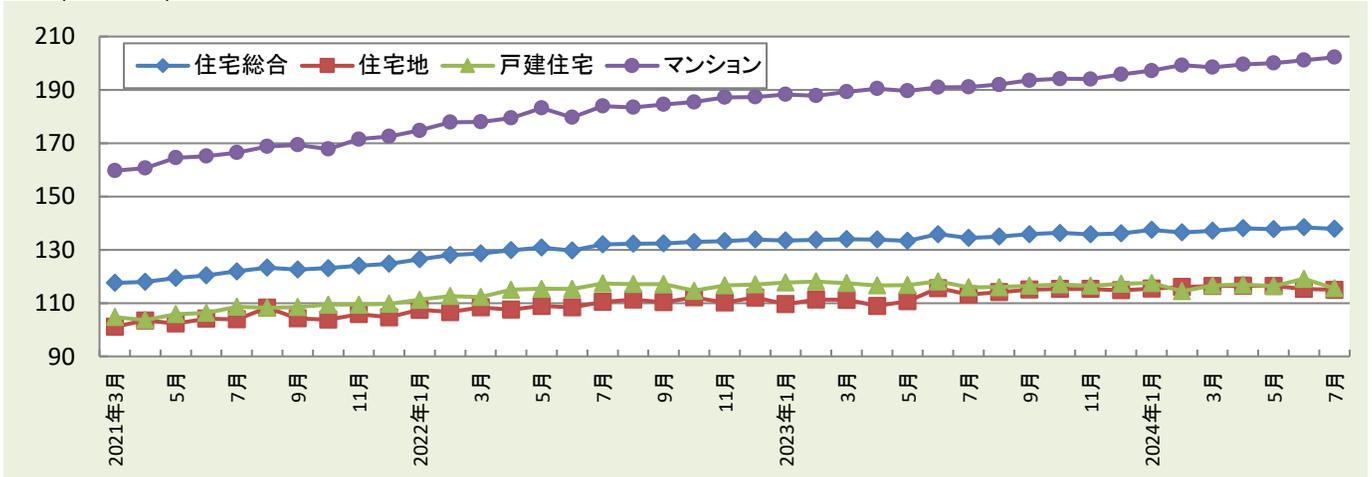
都心5区のオフィス賃料は 5ヶ月連続で前年同月比上昇。オフィス空室率は前月比 0.15%p低下の 4.61%。

● J-REIT分配金利回り^{*7}

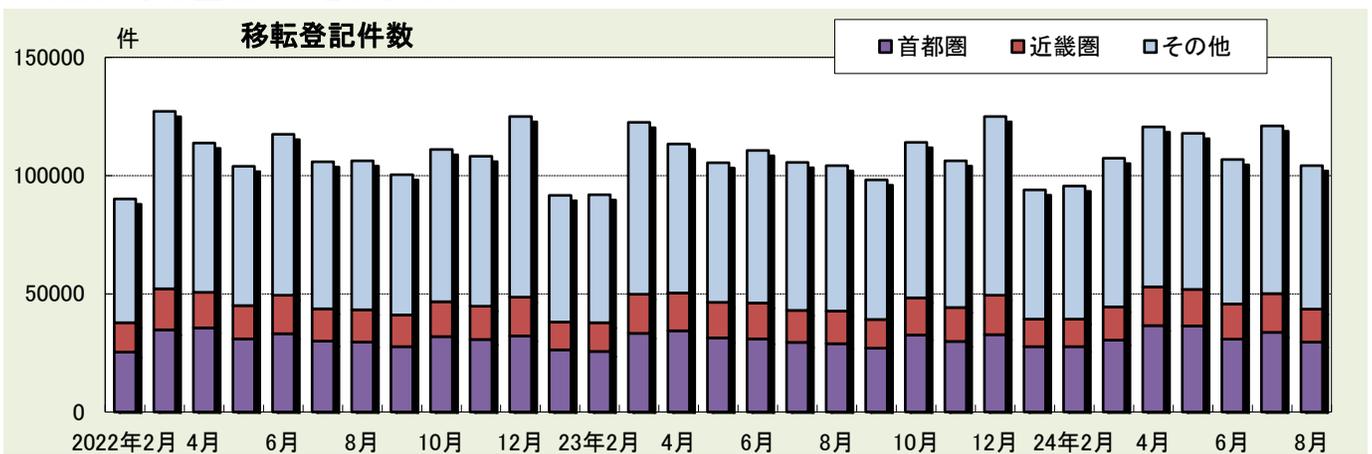


● 不動産価格指数^{*2}

(2010=100)



● 売買による土地所有権移転状況^{*8}



*1 帝国データバンク (DIは0~100、50が判断の分かれ目)

*2 国土交通省

*3 不動産経済研究所

*4 不動産流通機構

*5 アットホーム

*6 三鬼商事

*7 不動産証券化協会、東京証券取引所、財務省 (スプレッド = J-RIET分配金利回り - 10年国債利回り)

*8 法務省

[今月の不動産経済](#)
[時系列データ\(excel\)ダウンロード](#)